

GWの大型連休が始まりました。改めて、安全で健康な毎日を願います。

最近の状況

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が始まってから、2か月余が過ぎ、何としても早期に停戦を実現させて欲しいと祈るばかりです。一方、知床で起きた海難事故に際しては、改めてロシアとの距離の近さを感じ、安全と健康が如何に大切であるかを再認識させられました。

4月定例会を開催しました

2022年4月21日（木）には久しぶりに定例会を対面方式で開催しました（12時半から2時間超、日本水道新聞社のご厚意で、水道会館8階第4会議室で開催）。今回は、鈴木康二氏から「『新しい資本主義のアジア』における水道・下水道事業を考える」と題して、資料に基づき、①利害関係者資本主義での優先順位、②ケイト・ラワース「ドーナツ経済」（2017）、③淡水の消費とDoughnut Economics、④Doughnut Economicsにおける水問題、⑤地球の限界、⑥脱成長の各種理論、⑦アジア途上国での水ビジネスと新しい資本主義の留意点等についての説明を聴きました。詳細については、水道公論6月号に掲載されます。

参加者は、会場が11名、zoomが2名の計13名でした。参加者からは、たいへん内容の濃い講義で、ドーナツ経済、アジア各国における市民セクター／国家セクターの対比など、たいへん勉強になった一方、質疑時間がもっと欲しかった等のコメントが寄せられました。久しぶりの対面方式の開催はたいへん好評でした。

水道公論5月号の内容

「海外水ビジネスの要点」シリーズでは「投資（海外直接投資）とは何か？（工藤克典氏）」、コラム「海外ビジネスの眼」では「注目を浴びるLNG（液化天然ガス）」を掲載。



アカシア

定例会・幹事会の開催について

- ZOOM幹事会が5月13日（金）20時から。5月、6月定例会の開催内容の確認や今後の予定に加え尾川毅氏のスマートメーターについての説明・相談等を予定。
- 5月19日（木）は、4月に引き続き、定例会を対面形式で開催します。今回も日本水道新聞社のご厚意により、12;30（12時からではありません）より市ヶ谷水道会館8階第4会議室で開催します。
- 今回の発表者は、宇野安氏にお願いしています。テーマは、「カーボンプライシングについて」で、この発表と意見交換を行います。
- 宇野氏からは、事前にパワーポイント資料を提出していただいています。詳細は、事務局までお問い合わせください。

水道公論コラム原稿を募集しています

字数は1500から1600字、「である調」、ペンネーム（実名は出さず）で原稿を募集しています。連絡は山村まで。